

質問5. 「加美町総合計画」（計画期間：平成17年度～平成26年度）の6つの政策体系について

「Ⅰ. 自然と共生する地球にやさしいまち」について

「Ⅱ. 健やかで元気あふれるまち」について

「Ⅲ. 安全で快適に暮らせるまち」について

「Ⅳ. 魅力・やりがいでのぎわいのあるまち」について

※ 「Ⅴ. だれもが楽しく学べるまち」について

(12) 生涯学習等の充実、芸術・伝統文化の保護継承活動等についての満足度

(13) 町が行ってきた施策について（効果あり・効果なし）

(14) 生涯学習・学校教育分野で重点的に実施すべき施策について

「Ⅵ. 住民と行政の協働による自立するまち」について

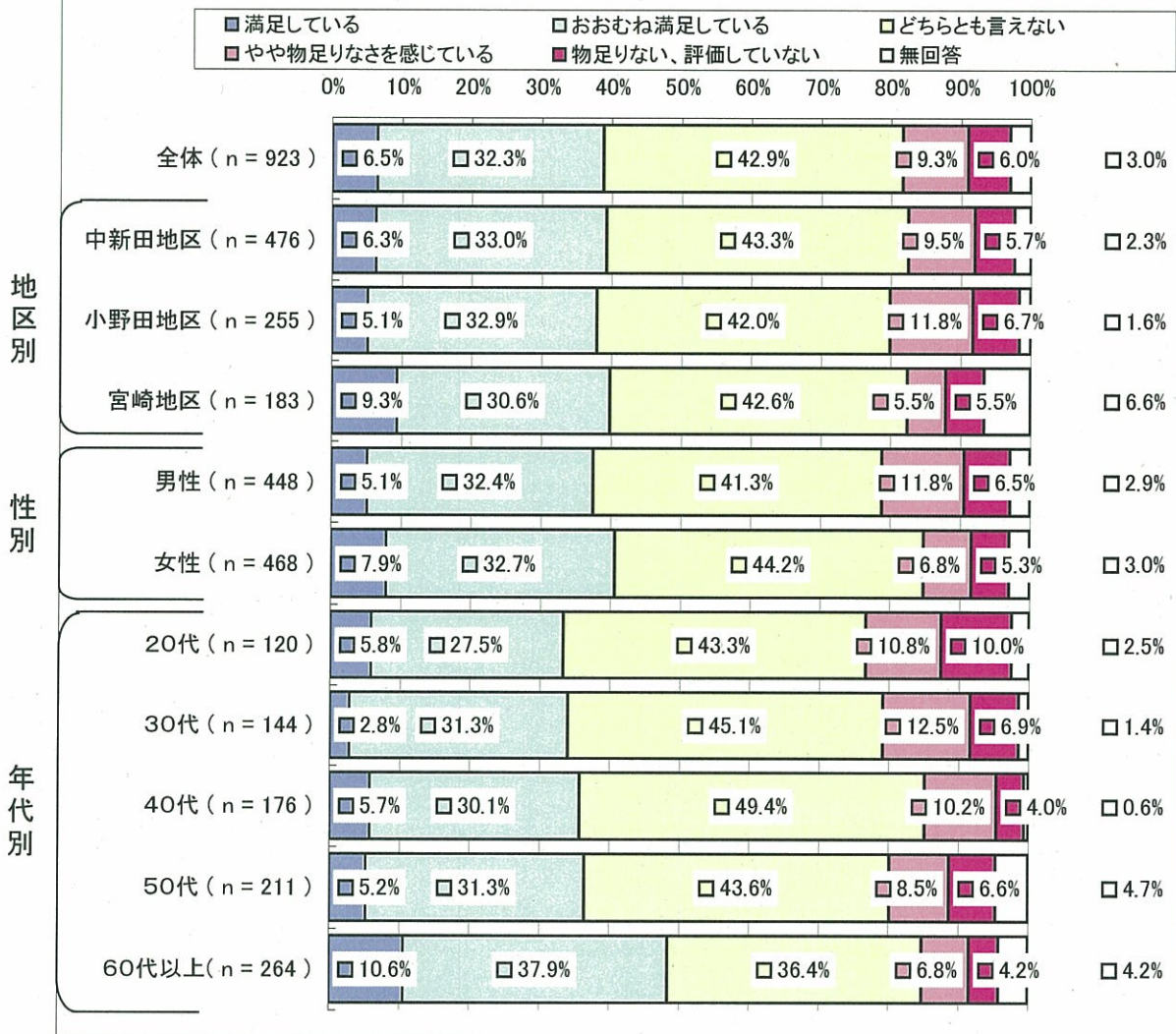
「V. だれもが楽しく学べるまち」について

(12) 町では、生涯学習、家庭教育、学校教育、スポーツ活動等の充実を図り、芸術・文化活動、伝統文化の保護継承、地域間交流の推進を進めてきました。これまでの取組みについて、どのように感じていますか？

全体 (n = 923)

	満足している	おおむね満足している	どちらとも言えない	やや物足りなさを感じている	物足りない、評価していない	無回答	計
回答数(人)	60	298	396	86	55	28	923
割合	6.5%	32.3%	42.9%	9.3%	6.0%	3.0%	100.0%

図表 質問5. (12)



【全体集計】では、「どちらとも言えない」と回答した人が42.9%と最も多く、最も少ないのは「物足りない、評価していない」の6.0%でした。「満足している」「おおむね満足している」と回答した人は合わせて38.8%で、「やや物足りなさを感じている」「物足りない、評価していない」と回答した人を合わせた15.3%より23.5%上回りました。

【地区別集計】では、「満足している」「おおむね満足している」と回答した人を合わせると、中新田地区は39.3%、小野田地区は38.0%、宮崎地区は39.9%でした。「やや物足りなさを感じている」「物足りない、評価していない」と回答した人を合わせると、中新田地区は15.2%、小野田地区は18.5%、宮崎地区は11.0%でした。

【性別集計】では、「満足している」「おおむね満足している」と回答した人を合わせると、男性は37.5%、女性は40.6%、「やや物足りなさを感じている」「物足りない、評価していない」と回答した人を合わせると、男性は18.3%、女性は12.1%でした。

【年代別集計】では、「満足している」「おおむね満足している」と回答した人を合わせると最も多い年代は、60代以上の48.5%、次いで、50代の36.5%、40代の35.8%、30代の34.1%、20代の33.3%でした。「やや物足りなさを感じている」「物足りない、評価していない」と回答した人を合わせると最も多い年代は、20代の20.8%、次いで、30代の19.4%、50代の15.1%、40代の14.2%、60代以上の11.0%でした。

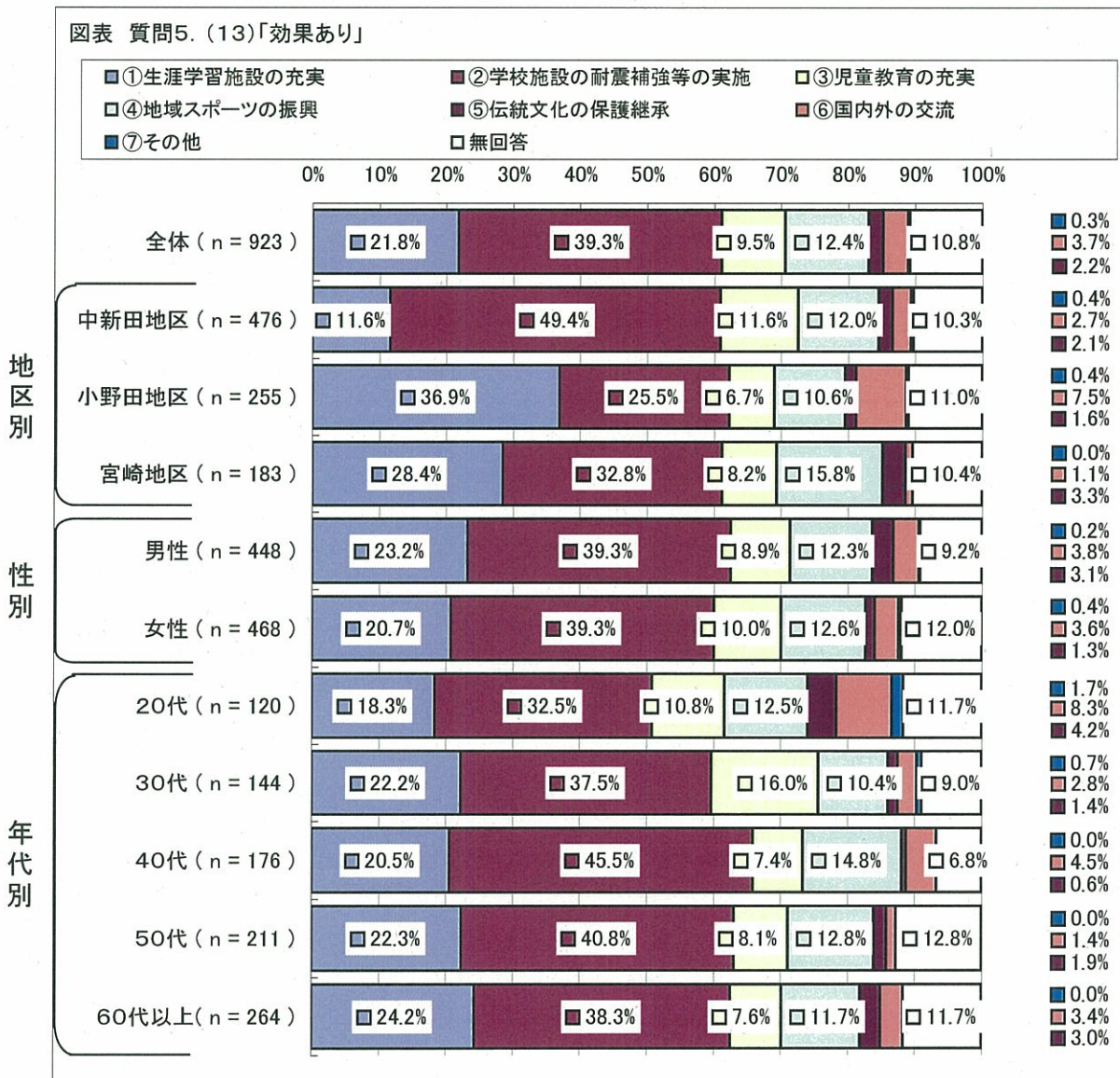
「V. だれもが楽しく学べるまち」について

(13) 町が行ってきた次の施策の中で、効果のあったと思う事業と効果のなかったと思う事業を一つずつ選んでください。(効果あり・効果なし)  
『効果あり』

全体 (n = 923)

	①生涯学習施設の充実	②学校施設の耐震補強等の実施	③児童教育の充実	④地域スポーツの振興	⑤伝統文化の保護継承	⑥国内外的交流	⑦その他	無回答	計
回答数(人)	201	363	88	114	20	34	3	100	923
割合	21.8%	39.3%	9.5%	12.4%	2.2%	3.7%	0.3%	10.8%	100.0%

図表 質問5. (13)「効果あり」



【全体集計】では、「②学校施設の耐震補強等の実施」が39.3%で最も多く、次いで「①生涯学習施設の充実」の21.8%、「④地域スポーツの振興」の12.4%でした。その他では「カヌー競技場を活用した各種大会」「イベントの開催や講演会の実施」が等が挙げられています。

【地区別集計】で最も多いのは、中新田地区と宮崎地区は「②学校施設の耐震補強等の実施」（中新田地区49.4%、宮崎地区32.8%）、小野田地区は「①生涯学習施設の充実」（36.9%）でした。次いで多いのは、中新田地区は「④地域スポーツの振興」（12.0%）、「①生涯学習施設の充実」（36.9%）と「③児童教育の充実」（11.6%）、小野田地区は「②学校施設の耐震補強等の実施」（25.5%）、「④地域スポーツの振興」（10.6%）、宮崎地区は「①生涯学習施設の充実」（28.4%）、「④地域スポーツの振興」（15.8%）でした。

【性別集計】で最も多いのは、「②学校施設の耐震補強等の実施」で男性は39.3%、女性は39.3%でした。次いで多いのは、「①生涯学習施設の充実」（男性23.2%、女性20.7%）、「④地域スポーツの振興」（男性12.3%、女性12.6%）でした。

【年代別集計】では、20代は「②学校施設の耐震補強等の実施」（32.5%）が最も多く、次いで、「①生涯学習施設の充実」（18.3%）、「④地域スポーツの振興」（12.5%）、30代は「②学校施設の耐震補強等の実施」（37.5%）が最も多く、次いで、「①生涯学習施設の充実」（22.2%）、「③児童教育の充実」（16.0%）、40代は「②学校施設の耐震補強等の実施」（45.5%）が最も多く、次いで、「①生涯学習施設の充実」（20.5%）、「④地域スポーツの振興」（14.8%）、50代は「②学校施設の耐震補強等の実施」（40.8%）が最も多く、次いで、「①生涯学習施設の充実」（22.3%）、「④地域スポーツの振興」（12.8%）、60代以上は「②学校施設の耐震補強等の実施」（38.3%）が最も多く、次いで、「①生涯学習施設の充実」（24.2%）、「④地域スポーツの振興」（11.7%）でした。全ての年代で「②学校施設の耐震補強等の実施」が最も多い回答でした。

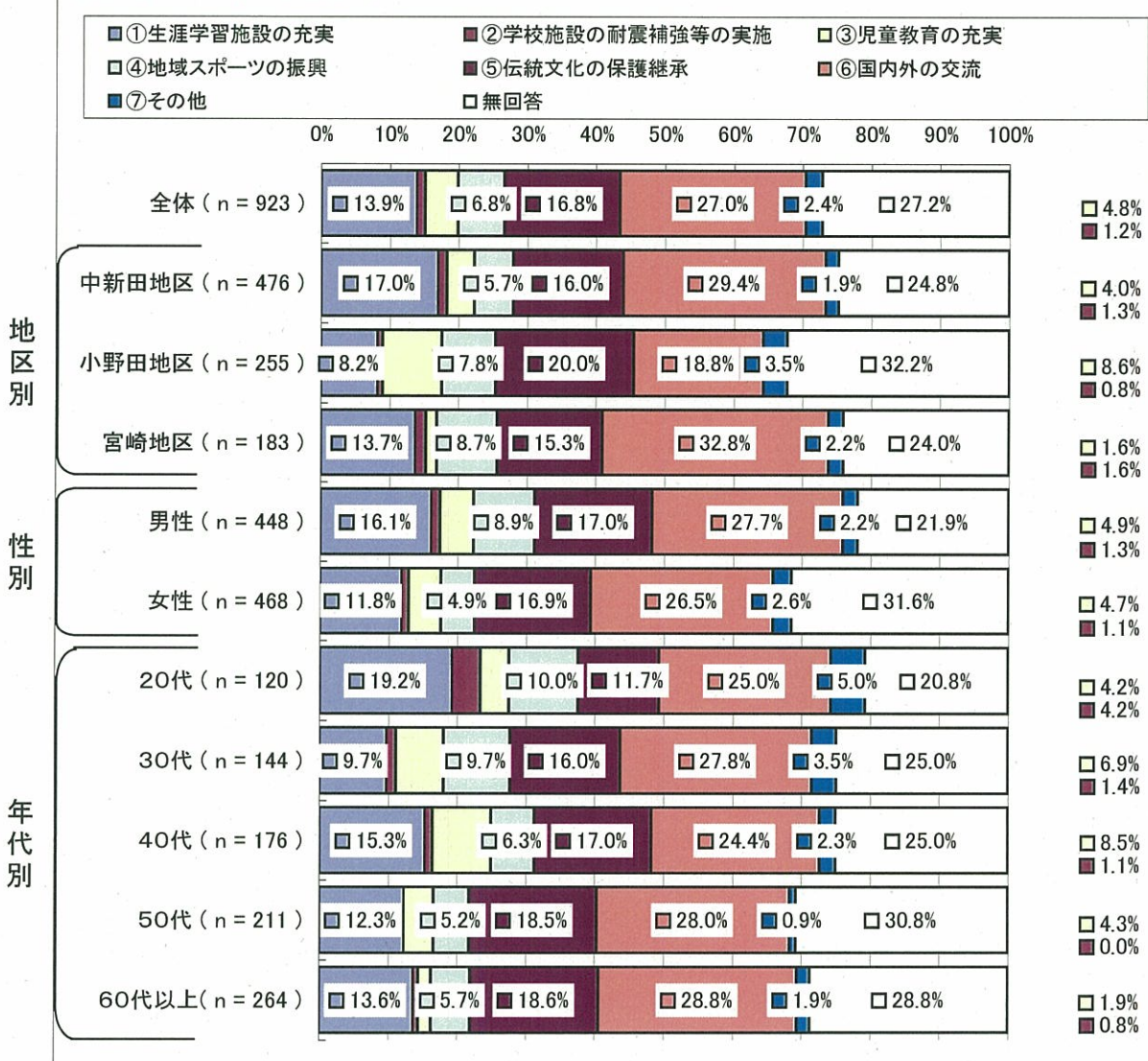
「V. だれもが楽しく学べるまち」について

(13) 町が行ってきた次の施策の中で、効果のあったと思う事業と効果のなかったと思う事業を一つずつ選んでください。(効果あり・効果なし)  
『効果なし』

全体 (n = 923)

	①生涯学習施設の充実	②学校施設の耐震補強等の実施	③児童教育の充実	④地域スポーツの振興	⑤伝統文化の保護継承	⑥国内外的交流	⑦その他	無回答	計
回答数(人)	128	11	44	63	155	249	22	251	923
割合	13.9%	1.2%	4.8%	6.8%	16.8%	27.0%	2.4%	27.2%	100.0%

図表 質問5. (13)「効果なし」



【全体集計】で最も多いのは、「⑥国内外の交流」の27.0%で、次いで「⑤伝統文化の保護継承」の16.8%、「①生涯学習施設の充実」の13.9%でした。「⑦その他」では「このような企画は例え効果なしだとしても積極的に進めてほしい」が等が挙げられています。

【地区別集計】で最も多いのは、中新田地区と宮崎地区は「⑥国内外の交流」（中新田地区29.4%、宮崎地区32.8%）、小野田地区は「⑤伝統文化の保護継承」（20.2%）でした。次いで多いのは、中新田地区は「①生涯学習施設の充実」（17.0%）、「⑤伝統文化の保護継承」（16.0%）、小野田地区は「⑥国内外の交流」（18.8%）、「①生涯学習施設の充実」（8.2%）、宮崎地区は「⑤伝統文化の保護継承」（15.3%）、「①生涯学習施設の充実」（13.7%）でした。

【性別集計】では、「⑥国内外の交流」が最も多く、男性27.7%、女性26.5%でした。次いで多いのは「⑤伝統文化の継承」（男性17.0%、女性16.9%）、「①生涯学習施設の充実」（男性16.1%、女性11.8%）でした。

【年代別集計】では、20代は「⑥国内外の交流」（25.0%）が最も多く、次いで「①生涯学習施設の充実」（19.2%）、「②学校施設の耐震補強等の実施」（11.7%）、30代は「⑥国内外の交流」（27.8%）が最も多く、次いで「②学校施設の耐震補強等の実施」（16.0%）、「①生涯学習施設の充実」（9.7%）と「④地域スポーツの振興」（9.7%）、40代は「⑥国内外の交流」（24.4%）が最も多く、次いで「⑤伝統文化の保護継承」（17.0%）、「①生涯学習施設の充実」（15.3%）、50代は「⑥国内外の交流」（28.0%）が最も多く、次いで「⑤伝統文化の保護継承」（18.5%）、「①生涯学習施設の充実」（12.3%）、60代以上「⑥国内外の交流」（28.8%）が最も多く、次いで「⑤伝統文化の保護継承」（18.6%）、「①生涯学習施設の充実」（13.6%）でした。全ての年代「⑥国内外の交流」が最も多い回答でした。

「Ⅴ. だれもが楽しく学べるまち」について

(13) 町が行ってきた次の施策の中で、効果のあったと思う事業と効果のなかったと思う事業を一つずつ選んでください。(効果あり・効果なし)

『差引き』(『効果あり』の回答数 - 『効果なし』の回答数)

全体(n=923)

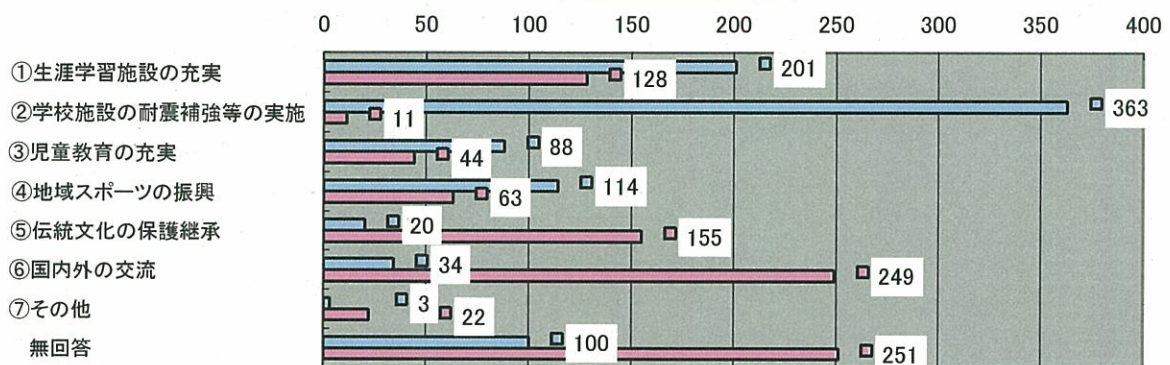
(回答数 単位:人)

		①生涯学習施設の充実	②学校施設の耐震補強等の実施	③児童教育の充実	④地域スポーツの振興	⑤伝統文化の保護継承	⑥国内外の交流	⑦その他	無回答	計
効果あり	回答数	201	363	88	114	20	34	3	100	923
	割合	21.8%	39.3%	9.5%	12.4%	2.2%	3.7%	0.3%	10.8%	100.0%
効果なし	回答数	128	11	44	63	155	249	22	251	923
	割合	13.9%	1.2%	4.8%	6.8%	16.8%	27.0%	2.4%	27.2%	100.0%
差引き	回答数	73	352	44	51	-135	-215	-19	-151	0

図表 質問5.(13) 全体(n=923)

□効果あり □効果なし

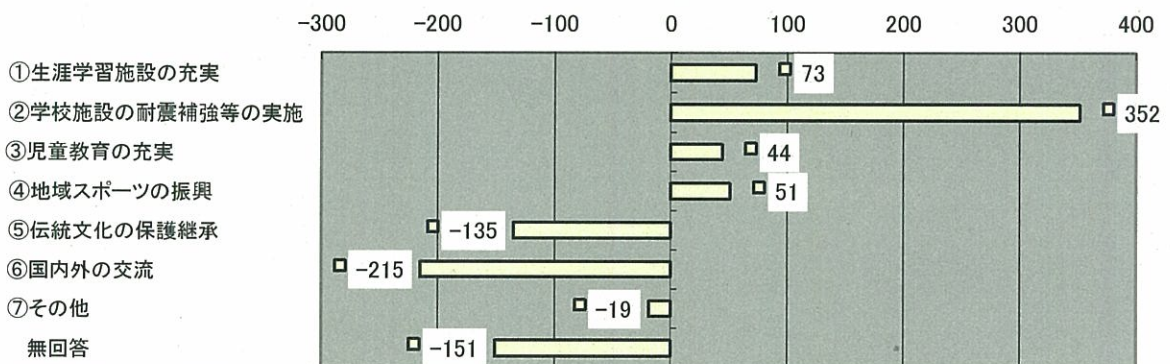
(回答数 単位:人)



図表 質問5.(13) 全体(n=923)

□差引き

(回答数 単位:人)





『効果あり』と思う事業の回答数から『効果なし』と思う事業の回答数を差引すると、  
「②学校施設の耐震補強等の実施」(352件)、「①生涯学習施設の充実」(73件)、  
「④地域スポーツの振興」(51件)③児童教育の充実」(44件)、「⑤伝統文化の保護継  
承」(-135件)、「⑥国内外の交流」(-215件)の順になりました。

「V. だれもが楽しく学べるまち」について

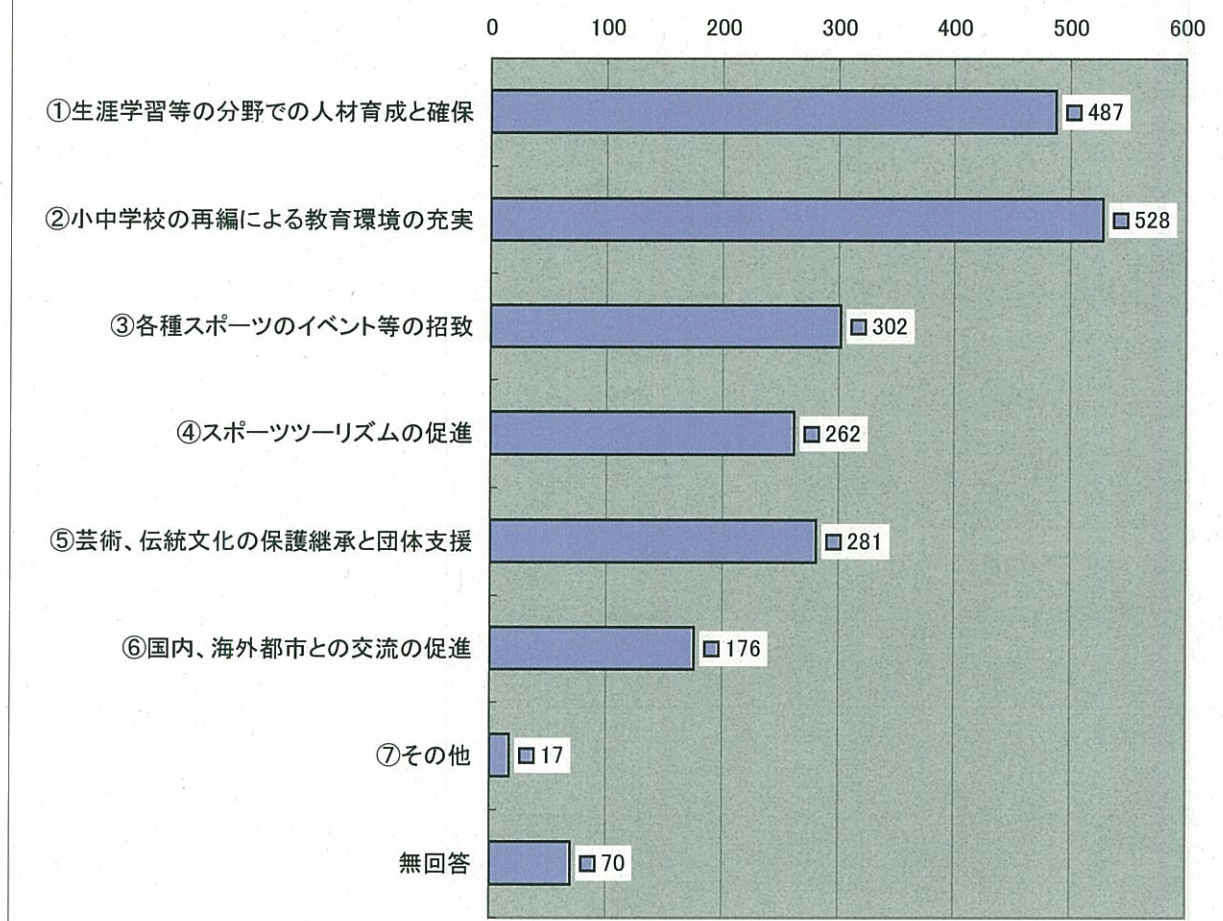
(14) これから10年先を見据えた場合に、生涯学習・学校教育等の分野において、町が重点的に実施すべきと考える施策を以下の中から選んでください。(3つまで選択)

全体 (n = 923)

	①生涯学習等の分野での人材育成と確保	②小中学校の再編による教育環境の充実	③各種スポーツのイベント等の招致	④スポーツツーリズムの促進	⑤芸術、伝統文化の保護継承と団体支援	⑥国内、海外都市との交流の促進	⑦その他	無回答	計
回答数(人)	487	528	302	262	281	176	17	70	2,123
割合	52.8%	57.2%	32.7%	28.4%	30.4%	19.1%	1.8%	7.6%	230.0%

図表 質問5. (14) 全体 (n = 923)

(回答数 単位:人)



集計の結果から、生涯学習・学校教育の分野で、町が重点的に実施してほしい施策の順位は、「②小中学校の再編による教育環境の充実」（528件）、「①生涯学習等の分野での人材育成と確保」（487件）、「③各種スポーツのイベント等の招致」（302件）、「⑤芸術、伝統文化の保護継承と団体支援」（281件）、「④スポーツツーリズムの促進」（262件）、「⑥国内、海外都市との交流の促進」（176件）、「⑦その他」（9件）になります。

